

ちりりん利用規約

この利用規約（以下「本利用規約」といいます。）は、株式会社あさひ（以下「当社」といいます。）が提供する自転車の総合情報サイト「ちりりん」（同サイトにおける予約機能を含む各サービスを含みます。以下「本サービス」といいます。）をご利用いただく際の利用条件等を定めるものであり、本サービスを利用するすべての方（以下「利用者」といいます）に適用されます。利用者は、本サービスをご利用いただくにあたり、本利用規約の全文をお読みいただいたうえで、その内容に同意いただく必要があります。本利用規約に同意いただけない場合、本サービスはご利用いただけません。

第1条（適用）

本利用規約は、本サービスの利用条件及び本サービスの利用に関する当社と利用者との間の権利義務関係を定めることを目的とし、当社と利用者との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されます。

2. 本利用規約の規定内容と、本利用規約外における本サービスの説明等の内容（本利用規約以外の規約および利用条件等を含みます。以下本項において同じ。）が異なる場合には、本利用規約外における本サービスの説明等の内容が優先して適用されるものとします。

第2条（本サービスの停止）

当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、利用者に事前に通知することなく、本サービスの全部又は一部を停止することができるものとします。

- （1）本サービスに係るシステムの点検又は保守作業を定期的又は緊急に行う場合
- （2）システムに負荷が集中した場合
- （3）不正アクセス、サイバー攻撃の発生等、利用者のセキュリティを確保する必要がある場合
- （4）コンピュータ、通信回線等が事故その他の原因により停止し、または困難になった場合
- （5）火災、停電、天災地変又は重大な法令等の改廃等の不可抗力により本サービスの運営が困難になった場合
- （6）本サービスと連携している、外部事業者が提供するサービス等に、トラブル、サービスの提供の中断又は停止が生じた場合並びに本サービスとの連携の停止又は使用変更等が生じた場合
- （7）前各号のほか、その他当社が本サービスの停止が必要であると合理的に判断した場合

第3条（本サービスの変更又は廃止）

当社は、当社が必要と判断する場合には、本サービスの一部又は全部を変更又は廃止することができるものとします。

2. 本サービスの一部又は全部を廃止する場合、当社は、廃止日の1か月前までに、本サービス上で利用者に通知するものとします。
3. 前項の規定にかかわらず、当社の予期しない事由又は火災、停電、天災地変若しくは重大な法令等の改廃等により、本サービスを廃止する場合において、前項による通知が困難な場合、当社は可能な限り速やかに本サービス上で利用者に対して通知を行うものとします。

第4条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用に際し、自ら又は第三者をして、以下の各号のいずれかに該当する行為を行ってはならず、また、行わせてはなりません。

- (1) 本サービスの運営、利用又は提供を妨げる行為
 - (2) 当社が認める方法以外で本サービスを利用する行為
 - (3) 本サービスを利用して第三者に新たなサービスを提供等する行為
 - (4) 当社又は第三者の権利又は利益を侵害する行為
 - (5) 当社または他の利用者のコンピュータシステム又は通信回線等に悪影響を及ぼす行為
 - (6) 法令又は公序良俗に反する行為
 - (7) 前各号のほか、当社が不適切であると合理的に判断する行為
2. 利用者は、前項各号のいずれかに該当する行為がなされたことを知った場合、又は該当する行為がなされるおそれがあると判断した場合は、直ちに当社に通知するものとします。

第5条（免責）

利用者は、利用者の行為により第三者との間で紛争が生じた場合、自己の責任と費用でこれを解決するものとします。

2. 当社は、本サービスの正確性、最新性、有用性、信頼性、特定目的への適合性、第三者の権利を侵害していないことについて、法律上求められる範囲を除き、いかなる保証も行いません。
3. 利用者が本サービスを利用するにあたり使用する通信回線、スマートフォン等の端末等は、利用者自身の負担で用意、整備する必要があります。当社は、利用者の通信回線、端末等の用意等について責任を負いません。

4. 当社は、本サービスの利用に関し、通信回線、コンピュータ、ソフトウェア等の利用者側の利用環境の障害により発生した利用者の損害について責任を負いません。
5. 本サービスに関連して、当社の責めに帰すべき事由により利用者に損害が発生した場合、当社は、当社に故意又は重過失がある場合を除き、現実生じた直接かつ通常の損害に限り責任を負うものとし、逸失利益その他特別の事情によって発生した損害について、責任を負わないものとします。

第6条（利用者の責任）

利用者は、本サービスの利用において、本利用規約その他当社が提供する各種の説明・注意事項等（本サービスのウェブサイト上の本利用規約外における本サービスの説明等の内容を含みますが、これに限りません。以下本条において同じ。）を確認し、本サービス内容及び仕組みを十分に理解したうえで、自らの判断と責任において利用するものとします。

2. 利用者は、本利用規約その他当社が提供する各種の説明・注意事項等に違反し、これによって当社が損害を被った場合、当社の請求に従って直ちに当該損害（合理的な範囲の弁護士費用を含みます。）を賠償するものとします。

第7条（知的財産権の帰属）

本サービスに関する知的財産権（特許権、実用新案権、意匠権、著作権、商標権その他の知的財産に関して法令によって定められた権利、ノウハウ、秘密情報を含みます。）はすべて、当社又は当社に使用を許諾する第三者に帰属するものであり、当社が明示した場合を除き、利用者が当該知的財産権を取得し、または、その使用許諾を受けるものではありません。利用者は、当社又は当社に使用を許諾する第三者の知的財産権を侵害しないものとします。

第8条（反社会的勢力の排除）

利用者は、当社に対し、以下の各号の事項について現在及び将来にわたって誓約します。

- （1）自らが、暴力団、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力集団等、若しくはこれらに準じる者又はその構成員（以下、これらを総称して「反社会的勢力」といいます。）に該当しないこと
- （2）反社会的勢力との間で社会的に非難される関係性を有していないこと
- （3）自ら又は第三者を利用して、暴力的・脅迫的な要求行為、業務妨害、信用棄損行為その他違法行為をしていないこと

- (4) 反社会的勢力に自らの名義を貸していないこと
- (5) その他前各号に付随する一切の行為をしないこと

第9条（分離可能性）

本利用規約のいずれかの条項又はその一部が無効又は違法とされた場合であっても、本利用規約の残りの条項又はその一部は影響を受けず、有効に維持されるものとします。

第10条（準拠法）

本利用規約は、日本法を準拠法とします。

第11条（管轄裁判所）

本サービスに起因又は関連して紛争が生じた場合、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第12条（本利用規約の変更）

本利用規約の内容は、必要に応じ、①利用者の一般の利益に適合する範囲、又は②本利用規約の目的に反せず合理的な範囲で、変更されることがあります。

2. 前項に従い本利用規約を変更する場合、当社は、変更後の本利用規約の内容及びその効力発生時期を、本サービス上の適宜の場所への掲載その他適切な方法により周知するものとし、変更後の本利用規約は、当該効力発生時期が到来した時点で効力を生じるものとします。

2020年11月1日制定

2026年8月21日改定